

基本目標4 施策2

リーディング事業の名称	事業内容	平成27年度中の取組
「伝統産業の日」の全国拡大、法制化	<p>国等と連携して、全国に「伝統産業の日」の取組を広げる。一定の期間、各地域の伝統産業のきもの着用や伝統産業製品の使用の奨励、官公庁での職員のきもの着用、日本酒で乾杯普及等の取組を、全国で展開する。さらに「伝統産業の日」を国制定の記念日とし、一層の振興と定着を図る。この取組により、全国各地の伝統産業振興や雇用創出につなげる。</p>	<p>6月 経済産業省に対して要望を実施</p>
文化庁など政府関係機関の京都市への移転	<p>「東京一極集中の是正」に向けては、研究機関等の政府関係機関のみならず、中央省庁を含む大胆な移転が、東京への人・もの・情報の集中の流れを変える大きな一歩となる。そこで、「文化芸術立国・日本」実現のための京都への文化庁等の移転にオール京都で取り組む。</p>	<p>6月 「国の予算・施策に関する提案・要望」の実施 7月 第1回「文化庁等移転推進に関する協議会」の開催 8月 文化庁等の京都移転に係る提案書の提出 9月 関西広域連合による政府関係機関の関西への移転に関する要望 11月 「国の予算・施策に関する提案・要望」の実施 12月 第2回「文化庁等移転推進に関する協議会」の開催 関西広域連合による中央省庁の関西への移転に関する要請 1月 「文化庁京都誘致協議会」による政府関係者への要望の実施 ※「文化庁等移転推進に関する協議会」は「文化庁京都誘致協議会」へ名称変更(1月) 3月 国の政府関係機関移転基本方針が発表され、文化庁の京都への移転が決定</p>
京都創生海外プロモーション	<p>国際的な事業の誘致や京都創生に対する支援・協力につなげるため、各国大使館関係者を京都に招き、京都の奥深い魅力と歴史的景観や文化を継承する取組等を視察していただく。</p>	<p>大使館関係者を対象とした京都見学会を開催 (1) 日程 平成27年10月26日(月)～27日(火) (2) 参加者 13名 欧州連合代表部、ベトナム社会主義共和国、ラオス人民共和国、クロアチア共和国、チェコ共和国、インド、ドイツ連邦共和国 (3) 視察先と内容 京都迎賓館(建物及び庭の見学と伝統工芸の調度品の解説、茶道裏千家による茶道体験) 上賀茂神社(本殿の特別参拝と巫女舞の鑑賞、式年遷宮についての説明) 元離宮二条城(二の丸御殿及び二の丸庭園の見学、一口城主募金のPR) 樂美術館(樂焼作品等の見学) 無名舎・吉田邸(京町家の見学と祇園祭の解説、京町家まちづくりファンドのPR)</p>